



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2023 **6** 月号
Vol.148
毎月1回発行(通巻148号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号 S-GATE八丁堀9F TEL.03-3553-2906 <http://www.jmmpa.jp/>

第12回「全国医療経営士実践研究大会」演題発表 登壇者募集中!

自らの取り組みを発表し 医療界の発展に貢献しよう!

10月8日(日)にブリーゼプラザ(大阪市)で開催する第12回「全国医療経営士実践研究大会」大阪大会では、8枠の医療経営士による演題発表が予定されている。今大会でも貴重な実践報告がなされ、大きな学びが得られることを期待したい。現在申込受付中の演題発表について、これまでの演題発表者の傾向を振り返ってみる。

数は少ないながらも活躍する女性を多数輩出

全国大会のメインプログラムである医療経営士による演題発表。第1回東京大会から毎回行っており、これまで134組138名が登壇してきた。男女比を見ると男性が118名(85.5%)、女性が20名(14.5%)となっている(図1)。

現在医療経営士の会員数は11829人で、うち女性会員は1365人(11.5%)。会員比率からみると登壇者の女性比率は高く、その内容を見ても第2回福岡大会では3名の受賞者がすべて女性となるなど、数は少ないながらも女性の医療経営士の活躍が目

立つ。

最近でも昨年の第11回WEB大会では和泉市立総合医療センターの村上城子氏がインパクト賞を、昨年の第10回WEB大会では社会医療法人財団慈泉会相澤病院の中村久美氏が審査委員奨励賞を受賞している。まだまだ女性が少ない医療経営の分野で、先駆的に活躍されている「イケジョ」の皆さまの発表を期待している。

医療経営士が創造するシン・全国大会に期待

次に勤務先別の割合を見ると、医療機関勤務が112名(81.2%)、医療機関外勤務が26名(18.8%)となっている(図2)。

会員数では8割以上を医療機関外勤務者が占めるなか、発表者の割合は完全に逆転している。

医療機関の方は自分たちの取り組みをオープンにすることで「医療界全体の発展に貢献したい」という想いが強く、それが医療機関勤務者の発表の多さにつながっていると思われる。

全国大会は医療機関

のなかでの日頃の実践活動の成果を発表する機会であることはもちろんだが、外部から医療機関を巻き込み改革を実現した事例等を聞いてみたいという方も多いのではないだろうか。

か。特に会員数の多い医薬品卸や医薬品製造販売といった業種の皆様には、ぜひ自身の取り組みの発表にチャレンジしていただきたい。演題発表の申し込みは全国大会の特設サイトから6月いっぱい受け付けている。

図2 演題発表者(累計) 勤務先別比

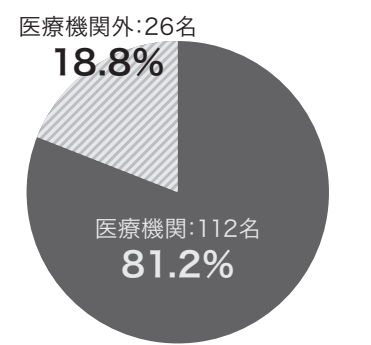
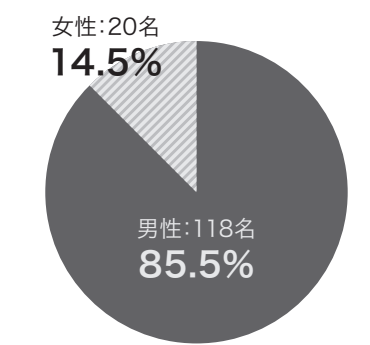


図1 演題発表者(累計) 男女比



第12回 全国医療経営士実践研究大会

大阪大会

開催日
**2023年
10月8日
日**

大会テーマ

医療経営士が創造する 病医院の未来像

進化する医療経営とその成長戦略

参加エントリー/演題発表登録
ホームページにて
受付中!

会場 ブリーゼプラザ・小ホール
大阪市北区梅田2-4-9
ブリーゼタワー7F



大会運営委員長 | **清水 鴻一郎**

日本医療経営実践協会関西支部支部長/一般社団法人京都私立病院協会会長/
京都清水メディケアシステム会長/医療法人清水会理事長/元衆議院議員

第6回(2023年度)「医療経営に関する研究助成」

指定課題研究で4件の応募に対し、2件の採択が決定! 難局を突破する医療経営士の果敢なチャレンジを求む!!

2018年よりスタートした本協会による「医療経営に関する研究助成」事業も6回を数えるに至った。今回は、今後ますます加速化する人口減少社会を見据えた人材確保や経営戦略を中心とした4つの課題が指定され、個人研究1件、共同研究3件の応募があり、個人および共同それぞれ1件が採択された。

コロナ禍の閉塞・停滞感を打破する4件の応募

(表1)。申請額に従い、それぞれ50〜250万円の助成が行われる。

テーマ設定、アプローチ法、独創性などを評価し採択

本年度は、①「医療経営におけるDX」、②「医師、看護師等人材の確保対策」、③「人口減少社会における医療機関の経営戦略」、④「医療改革における医薬品企業、医薬品卸売企業の役割」の4つの指定課題に対し、④を除く①〜③に4件の応募があった。

5月31日、有識者による選考委員会(委員長・尾形裕也・九州大学名誉教授)を開催、6つの審査項目(テーマ、独創性、研究方法、倫理性、実現可能性、予算)に基づき厳正な審査が行われ、2件の採択が行われた。

表1 第6回(2023年度)指定課題・研究助成金支給対象者(敬称略)

課題①「医療経営におけるDX」	
氏名(所属・肩書)	金城悠貴*1 (済生会横浜市東部病院DX推進室副室長/医療経営士2級)
タイトル	医療機関でのデジタイゼーションによる業務改善を加速させるための業務フロー可視化工程の効率化の方策の検討
課題②「医師、看護師等人材の確保対策」	
氏名(所属・肩書)	菊岡正芳*2 (日本経済大学大学院ファーマシーマネジメント研究所研究員/医療経営士3級)
タイトル	薬局に勤務する薬剤師のハラスメントを受けている実態とWell-Beingの関連性に関する調査研究

*1:他2名との共同研究 *2:個人研究

表2 第1〜6回「指定課題」一覧および応募・採択状況(応募数/採択数)

第1回(2018年度)	医師・看護師等の働き方改革(20/11 ※のち1名辞退)
第2回(2019年度)	① 第7次医療計画を踏まえた医療機関経営(2/2) ② 医療の国際化(2/2 ※のち1名辞退)
第3回(2020年度)	① 医療サービスの質の向上(0/0) ② 医療におけるICTの活用(1/0) ③ 医療におけるタスクシフティング(0/0)
第4回(2021年度)	① ポストコロナ時代の医療経営(1/1) ② 医療経営におけるDX(デジタル・トランスフォーメーション)(2/1) ③ 医師・看護師等の働き方改革(0/0)
第5回(2022年度)	① 医療経営におけるDX(デジタル・トランスフォーメーション)(0/0) ② 医療機関のポジショニング:機能分化と連携に向けた取り組み(1/0) ③ 医療における生産性の向上(1/1) ④ 医療改革における医薬品企業、医薬品卸売企業の役割(1/0)
第6回(2023年度)	① 医療経営におけるDX(デジタル・トランスフォーメーション)(2/1) ② 医師、看護師等人材の確保対策(1/1) ③ 人口減少社会における医療機関の経営戦略(1/0) ④ 医療改革における医薬品企業、医薬品卸売企業の役割(0/0)

金城悠貴氏は他2名と共同研究に挑む。多くの医療機関では大規模なIT投資を行うだけの資金的余裕がないため、すべての業務や運営方式を一括的にDX化させるのは困難であるとし、中長期的なDX化のロードマップの作成および短期的なITを活用した業務改善を連続的に実施していく有用性を提言。その具体的方策として、医療機関における複雑かつ多量な業務プロセスの効率的な整理法の集

約化・文書化を実現するWebアプリケーションの開発を目指し、最終的には汎用性の高いWebアプリケーションをインターネット上で無料公開する予定だ。他方、菊岡正芳氏は個人で研究課題に向き合う。薬剤師を対象に、ハラスメントおよび働きやすい職場環境の指標として近年注目を集めるWell-beingの実態調査をそれぞれ行い、ハラスメント対策や離職率の改善、働きやすい職場づくりに結び付け、ハラスメントとWell-beingの関連性を明らかにしようとする試みだ。生産年齢人口を中心ますます加速化する人口減少の中、働きやすい職場づくりは一般企業同様、医療機関においても今後の人材確保における必須条件になると言えよう。

5月8日の新型コロナウイルス5類移行を受け、社会活動が活発化に向かう一方で、電気料金の値上げをはじめとする物価上昇や医療・社会保障の緊縮財政政策に伴う医療機関への影響はますます厳しいものになる見込みだ。コロナ禍で停滞ぎみであった応募状況も若干ではあるが回復傾向の兆しを見せ始めている(表2)。難局を突破する医療経営士ならではの、課題解決に向けた果敢な挑戦と実践が求められる!

5月8日の新型コロナウイルス5類移行を受け、社会活動が活発化に向かう一方で、電気料金の値上げをはじめとする物価上昇や医療・社会保障の緊縮財政政策に伴う医療機関への影響はますます厳しいものになる見込みだ。コロナ禍で停滞ぎみであった応募状況も若干ではあるが回復傾向の兆しを見せ始めている(表2)。難局を突破する医療経営士ならではの、課題解決に向けた果敢な挑戦と実践が求められる!

わかばケアCOOが人材育成術の秘訣を語る!

日本ヘルスケア
経営学院
公開講座

リクルート流 介護事業所長の ステップアップ講座

好評配信中

講座概要

●講師…鈴木勝博氏[株式会社わかばケアセンター最高執行責任者(COO)]

中央大学法学部卒。1983年株式会社リクルート入社。「とらばーゆ」「じゃらん」「ケイコとマナブ」など情報誌ビジネスに15年間携わる。1998年株式会社ディジットを起業。ナスダック上場でベンチャー起業の草分けとなる。社会人教育、人材ビジネスを経て、2009年に東京都議会議員選挙でトップ当選。東京都の最重要課題である2025年問題に取り組む。足立区認知症サポーター協会を立ち上げ地域での認知症対策に尽力。2017年より現職。



●受講料…8,800円(税込)
※全10回(オリエンテーションを含む)
●講義時間…各回約20分×全10回

詳細・お申し込みはコチラから→



基礎から学ぶ経営分析コース 医療塾ワークショップ

経営分析をテーマに全4回の勉強会を開催 集合型のワークショップで経営士同士の交流も

日本医療経営実践協会東海支部では、7月から「医療経営士の啓発と交流」をコンセプトとした会場開催型の勉強会「基礎から学ぶ経営分析コース『医療経営士の啓発と交流のための医療塾ワークショップ』」をスタートする。

同勉強会は講師に医療経営指導士の松田行生氏を招き、経営分析の手法を学習し、ケーススタディ、グループディスカッションを通して理解を深めるもの。昨年12月、松田氏を講師として「病院経営で知っておくべき財務管理」をテーマに開催した「医療経営士キャリア・イノベーション研究会愛知」では、全国から100名の医療経営士が参加。財務管理、財務分析という分野へ

の関心の高さを受け、財務分析も含む経営分析を集中的に学ぶことができる場として企画された。

またオンラインでの勉強会が主流となってきたなか、会場での開催に限定していることも特徴の1つ。同じ空間で学び、お互いが学ぶ姿に刺激を受け学習への意欲が高まることに加え、医療経営士同士の交流を通じて新たなネットワークの構築にもつなげていくことを目的としている。

全4回のプログラムとなっており、第1回は「市場分析」、第2回は「競合分析」、第3回で「財務分析」を学び、最終回となる第4回では総合演習を行う。

講師からのメッセージ

松田行生氏



こんにちは！ 医療経営指導士の松田です。この「医療塾ワークショップ」では、アクティブラーニングの要素を取り入れ、参加者がお互いの意見を交わしながら、病院経営の課題抽出や戦略的な意思決定をサポートする洞察力を養うことを狙いとしています。ワークショップは以下のような形で進めていきます。

- ① オープニング・ガイダンス →
- ② ペアワーク～各テーマに関する意見交換 →
- ③ 経営分析手法についての講義・事例研究 →
- ④ ケーススタディ～課題をもとに各自で分析 →
- ⑤ グループワーク～他の参加者と意見交換 →
- ⑥ 総括～講師によるまとめ

地域医療の課題と将来について多角的な視点から他の医療経営士とディスカッションしてみませんか？ 全4回ですが単回の参加も可能にしておりますので是非ご参加ください！

基礎から学ぶ経営分析コース

『医療経営士の啓発と交流のための医療塾ワークショップ』

日時/
テーマ

- ▶第1回:7月 9日(日) 9:30～12:00 **市場分析** [医療政策/分析の基本/需要と供給/グループワーク]
- ▶第2回:7月30日(日) 9:30～12:00 **競合分析** [病床機能/立地環境/ポジショニング/グループワーク]
- ▶第3回:8月20日(日) 9:30～12:00 **財務分析** [貸借対照表/損益計算書/キャッシュフロー計算書]
- ▶第4回:9月17日(日) 9:30～12:00 **総合演習** [3C分析/SWOT分析/グループワーク]

- 会場:ウインクあいち(名古屋市中村区)
- 講師:松田行生氏(医療経営指導士、医療経営士1級)
- 定員:30名(先着順)
- 参加費(全4回・税込):経営士12,000円/一般16,000円(単回参加:経営士3,000円/一般4,000円)
- 主催:株式会社日本医療企画 中部支社

参加申込
受付中!

お申込みは
コチラ



受験エントリーまもなく開始! → 7月3日(日)から

第11回 医療経営士 1級 資格認定試験

試験日	受験形式	試験エントリー期間	7月3日(日)～7月27日(日)
第一次試験	①短文記述形式(10題・90分) ②論文記述形式(2題・90分)	受験料支払締切日	7月28日(金)
第二次試験	面接試験 ①口頭試問(プレゼンテーション形式) ②個人面接	受験料	50,000円 <small>※税込、払込手数料別途</small>
		試験会場	東京(中央区内)

医療経営士の最上級位にチャレンジしよう!

事務局掲示板

知っておきたい「医学の基礎知識」を DVDとテキストで効果的に習得できる 「医療経営士」基礎力UP講座

当協会では医療経営士として知っておきたい医学の基礎知識を効果的に学べる「基礎力UP講座」を開講しています。テキストとDVDを通して事務職や他職種の方が、医療専門職との連携やコミュニケーションにおいて必要不可欠な医学知識や医療用語を平易かつ効果的に学習できる仕組みになっています。詳細はホームページにてご確認ください。

【医療経営士「基礎力UP講座」】

<http://www.jmmpa.jp/support/tsushin/up/>
TEL : 03-3553-2862



会報誌「理論と実践」投稿募集中 自分の声を会員に届けよう!

当協会が発行している会報誌「理論と実践」では、会員の皆様からの投稿を募集しています。日頃の職務における疑問や悩みから、業務改善へ向けたアイデア、病院経営や医療政策・制度に関する論文や問題提起等、内容は自由です。採用原稿については薄謝を進呈いたします。お気軽にご投稿ください。

【お問い合わせ先】

日本医療経営実践協会事務局
03-3553-2906 info@jmmpa.jp

PICK UP 研究会

関東支部

第11回ちば研究会

電子処方箋のトライアル病院の経験

今年の1月から運用がスタートした電子処方箋。運用開始に先駆け昨年10月から全国4地域でモデル事業が行われているが、千葉県旭地域もそのひとつ。同地域でモデル事業に取り組んできた国保旭中央病院薬剤局の向後徹生氏を講師に迎え、トライアル病院としての貴重な経験をお話いただく。電子処方箋の導入を検討している方、ぜひご参加いただきたい。

- 日時 2023年7月20日(木)18:30~20:00
- 開催形式 オンライン(ZOOM)
- 内容 講演1部「病院の節約術」(20分)
講師:出雲貴文氏(医療法人徳洲会千葉西総合病院 薬剤部、ちば研究会事務局)
講演2部「電子処方箋のトライアル病院の経験」(45分)
講師:向後徹生氏(総合病院国保旭中央病院薬剤局)
- 参加費(税込)
会員 1,000円/非会員 3,000円
- お問い合わせ先
株式会社日本医療企画 関東支社
担当:干場(ほしば) TEL: 03-3553-2885

関西支部

“イチ”からわかる介護経営オンライン塾(全5回) 介護分野の経営についても知っておこう!

関西支部では4月より、介護経営に関する正しい知識を身につけることを目的として、「イチ」からわかる介護経営オンライン塾(全5回)を開催中。講師は「イチ」からわかる医療経営オンライン塾で好評を得た有限責任監査法人トーマツの古株靖久氏と熊田圭佑氏が務める。7月は第4回として介護事業の収益増加・費用削減を取り上げる。

- 日時 第4回 2023年7月21日(金)16:00~18:00
- テーマ 介護事業の収益増加・費用削減と実行手段を学ぶ
・介護事業における経営改善の考え方
・収入を増やす具体的な取り組み
・費用を減らす具体的な取り組み
・経営改善プロジェクトを実行するための秘訣
- 参加費(税込) 各回2,000円
- お問い合わせ先
株式会社日本医療企画 関西支社
担当:谷田川(やたがわ) TEL:06-7660-1761

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
7月1日(土)	関西	医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会 院内見学×医療経営講座 3つのコースから選べる岸和田徳洲会ラウンドツアー!	[見学先] 医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院 [医療経営講座講師] 石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長)
7月9日(日)	東海	基礎から学ぶ経営分析コース 医療塾ワークショップ 第1回 市場分析	松田行生氏 (医療経営指導士、医療経営士1級)
7月20日(木)	関東	第11回ちば研究会 電子処方箋のトライアル病院の経験	出雲貴文氏(医療法人徳洲会千葉西総合病院薬剤部) 向後徹生氏(国保旭中央病院薬剤局)
7月21日(金)	関西	“イチ”からわかる 介護経営オンライン塾 第4回「介護事業の収益増加・費用削減と実行手段を学ぶ」	古株靖久氏(有限責任監査法人トーマツ) 熊田圭佑氏(有限責任監査法人トーマツ)
7月30日(日)	東海	基礎から学ぶ経営分析コース 医療塾ワークショップ 第2回 競合分析	松田行生氏 (医療経営指導士、医療経営士1級)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページにてご確認ください。



月刊医療経営士

特集

7月号
好評発売中!!

未来の経営人材 採用・育成に取り組もう

- 石井富美先生執筆の「MMS Woman Lab」好評連載中!
- 「教えて!医療経営士の育て方」には医療法人社団総生会が登場!

次代を担う
医療経営人財を
サポートする
“医療経営士応援マガジン”

詳細・ご購入は
コチラ

